想像をカタチにする
KOMURA

電動昇降座いす

独立宣言® エコリフト

品番：DSEL

取扱説明書

保証書つき

保管用

●本製品の機能を十分ご理解いただき、安全にご使用いただくために、
この取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
●この説明書は大切に保管し、必要なときお読みください。

PRINTED WITH SOY INK
天然植物油脂大豆油インキで印刷しています
R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

安全上のご注意 必ずお守りください。

⚠警告

- **下記の人がひとりで使用するときは、必ず周囲の人が注意・介護する**
  (1)お年寄　(2)体の不自由な人　(3)お子様
  事故や体調不良を起こすおそれがあります。
- **周囲に人がいたり、物がある場所では十分に注意する**
  昇降時、いすがまわりの人に当たってけがをさせたり、すわっている人がまわりの物に当たってけがをするおそれがあります。
  特に下降時は、座板の下に何もないことをご確認ください。
- **移動時は必ず、介護する人が両手で移動用ハンドルを持つ**
  ひとりで足をつきながら移動すると、衝突・転倒し、けがをするおそれがあります。
- **移動する時以外は、キャスターのブレーキをロックする**
  いすが移動して転倒し、けがをするおそれがあります。

禁止

- **不安定な場所で使用しない**
  転倒し、けがをするおそれがあります。
- **踏み台にしたり、肘掛けに座るなど、目的以外の使いかたをしない**
  足をすべらせたり、いすが転倒し、けがをするおそれがあります。
- **許容荷重（100kg）以上の体重の人は使用しない**
  いすが破損・故障し、けがをするおそれがあります。
- **ひざに座らせたり等、ふたり以上で座らない**
  転倒したり、いすから落ちるなど、けがをするおそれがあります。
- **座板下降時、座板の下に足などを入れない**
  座板と脚や床の間にはさまれて、けがをするおそれがあります。
- **座板の端に座らない**
  座板からすべり落ちたり転倒して、けがをするおそれがあります。
- **いすに飛び乗ったり、故意に勢いをつけて座ったりしない**
  いすが破損・転倒し、けがをするおそれがあります。
- **お子様を本体の上で遊ばせたり、背もたれや肘掛けの上に乗ったり座ったりさせない**
  いすから落ちたり、いすが転倒し、けがをするおそれがあります。
- **いすを持ち上げて運ぶ際は、2人以上で行い、必要以上の衝撃を与えない**
  いすが破損し、故障の原因となります。

分解禁止

- **分解・修理・改造は絶対にしない**
  発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

指に注意

- **昇降時や移動時、隙間（特に背もたれと本体の隙間）に指などを入れない**
  指などをはさみ、けがをするおそれがあります。
- **肘掛け、座板の折り曲げ時、可動部分に指などを入れない**
  指などをはさみ、けがをするおそれがあります。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

■説明内容を無視し、誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を、下の表示（絵表示と用語）で区分し、説明しています。

⚠**警告**	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠**注意**	誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

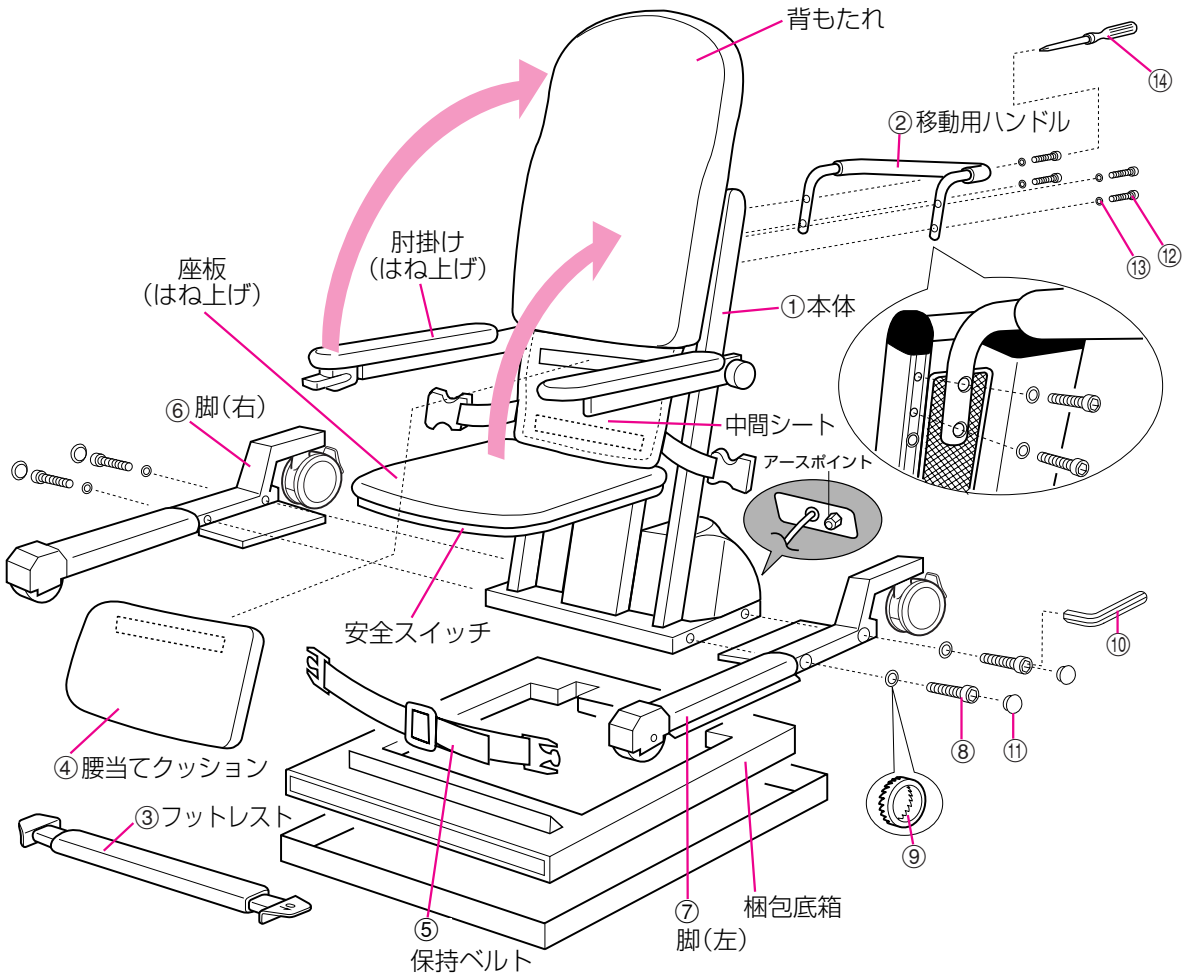
■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

⚠ 気をつけていただきたい**「注意喚起」**内容を説明しています。	⃠ してはいけない**「禁止」**内容を説明しています。	❗ 必ず実行していただく**「強制」**内容を説明しています。

⚠注意

⃠ 禁止	● **屋外や高温・多湿な場所で使用・保管しない** 感電および故障の原因になります。 ● **火気を近づけない** 発火のおそれがあります。 ● **人が座ったまま、段差を上がり降りさせたり、坂道を移動させない。** 転倒・衝突などにより、けがをするおそれがあります。 ● **交流100V以外では使用しない** 火災や感電の原因になります。 ● **10分以上の連続運転はしない** 故障の原因になります。 ● **電源プラグにゴミ・水分を付着させない** 感電やショート、発火のおそれがあります。 ● **電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない** 火災や感電の原因になります。
❗	● **電源プラグは、確実に最後まで差し込む** ショートや発火のおそれがあります。 ● **濡れた手で電源プラグを持たない** 感電のおそれがあります。
電源プラグを抜く	● **移動時は必ず電源プラグをコンセントから抜く** コードが引っ張られ、感電やショート、発火のおそれがあります。 ● **動かない場合や、異常を感じたときは使用を中止し、すぐに電源プラグをコンセントから抜く** 感電や発火のおそれがあります。 ただちに点検修理を依頼してください。 ● **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く** 感電ややけどのおそれがあります。 ● **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く** 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 ● **電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く** 感電やショート、発火のおそれがあります。

組み立てと各部のなまえ

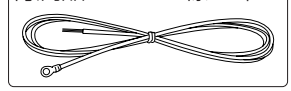


アース(接地)について

●付属のアース線を使い、いす後部のアースポイント(㊥記号)に接続し、電源コンセントのアース端子に接続してください。

接続してはいけないところ
ガス管…爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針…落雷の危険があります。
水道管…途中がプラスチックの場合はアースになりません。

⑮ 付属品：アース線 1本



梱包 1

① 本体……1
② 移動用ハンドル……1
③ フットレスト……1
④ 腰当てクッション……1
⑤ 保持ベルト……1

梱包 2

⑥ 脚(右)……1
⑦ 脚(左)……1
(付属品)
⑧ 六角穴付きボルト M8×55 ‥4
⑨ GTワッシャ M8 ……4
⑩ 六角棒スパナ(Lレンチ) ‥1
⑪ キャップ……4
⑫ ⊕なべ小ねじ M6×30 ‥4
⑬ ばね座金 M6……4
⑭ ⊕ドライバー……1
⑮ アース線……1

⚠警告

● **肘掛け、座板の折り曲げ時、可動部品に指などを入れない**
指などをはさみ、けがをするおそれがあります。
また、折り畳んだ肘掛け、座板の落下には注意してください。

※組立の際、①本体を梱包底箱に乗せると楽に作業ができます。

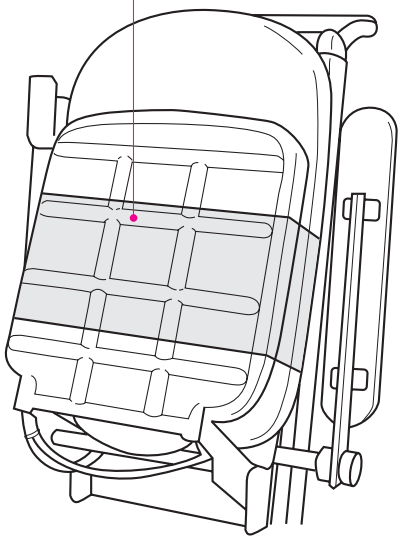
1 ①本体と⑥脚(右)を、⑧六角穴付きボルトに⑨GTワッシャを入れて、⑩六角棒スパナでしっかりと固定します(2ヶ所)。
固定後、⑪キャップでフタをします(2ヶ所)。
同様に、①本体に⑦脚(左)を取り付けます。

2 ①本体と②移動用ハンドルを、⑫⊕なべ小ねじに⑬ばね座金を入れて、⑭⊕ドライバーでしっかりと固定します(4ヶ所)。

3 フィルムを取り外します。

⚠警告

● **フィルムを取り外す際は、座部をしっかり手で支える**
座板が落下して、けがをするおそれがあります。

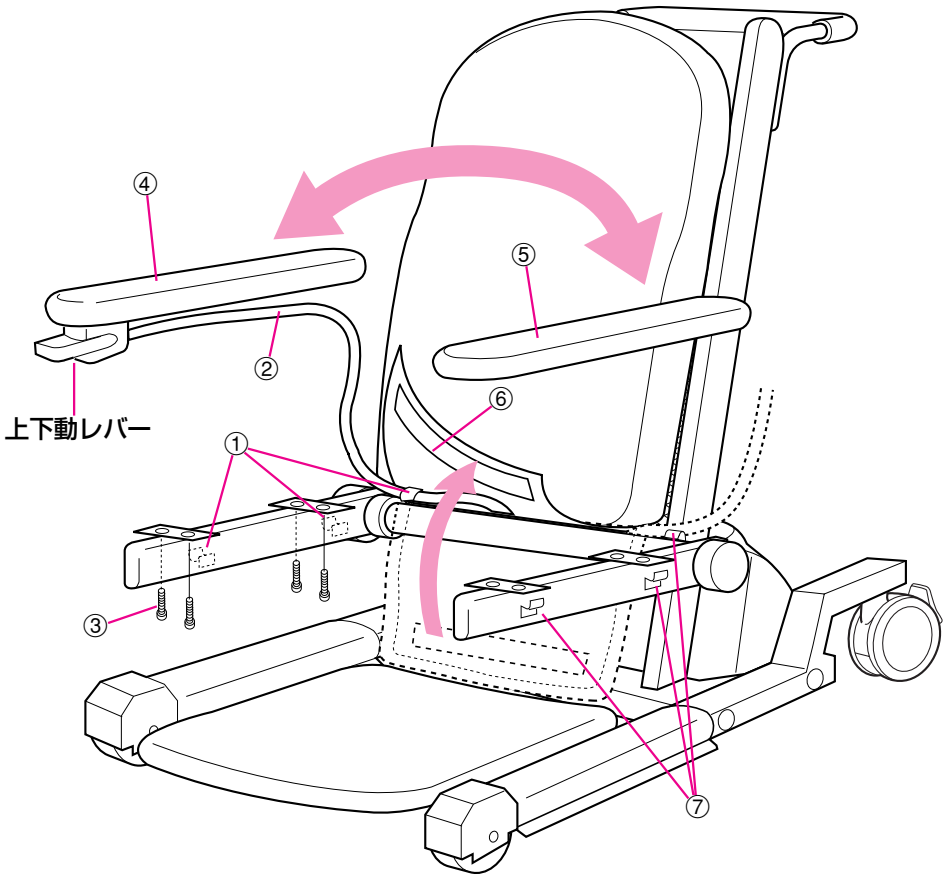


4 ④腰当てクッションを、背もたれと座板の間に差し込み、腰当てクッションと中間シートの面ファスナーどうしを貼り合わせてください。

※③フットレストと⑤保持ベルトの取り付けは、
11ページをご参照ください。

上下動レバーの入れ替え

●上下動レバーは、通常は右手側の肘掛けにありますが、
お好みにより左手側に付け替えることができます。



1. ④右手側肘掛けの①クリップ右(3ヶ所)から、②コードを抜きます。
2. 肘掛けを固定している③ネジ(4本)を⊕ドライバー(3番)で取り外します。
   ⑤左手側肘掛けも同様に取り外してください。
3. ⑥中間シートの面ファスナーを座板から外し、上にめくります。
4. ④右手側肘掛けと⑤左手側肘掛けを入れ替えます。
5. 両方の肘掛けを③ネジ(8本)でしっかり固定します。
6. ②コードを⑦クリップ左(3ヶ所)に差し込みます。
7. ⑥中間シートの面ファスナーを座板に取り付けます。

使いかた

座　る

キャスターをロックする。
電源コードを引き出して電源プラグを接続する。

⚠警告

● **移動する時以外は、キャスターのブレーキをロックする**
いすが移動して転倒し、けがをするおそれがあります。

●電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んでください。

1 上下動レバーを上へ引く。

●肘掛けの裏にある上下動レバーを上へ押し続け、
座板を座りやすい位置まで上げておきます。

2 腰をおろす。

●肘掛けに手をそえて静かに腰をおろします。
●足腰に負担をかけることなく座板に腰をおろすことができます。

⚠警告

● **座板の端に座らない**
座板からすべり落ちたり転倒して、
けがをするおそれがあります。

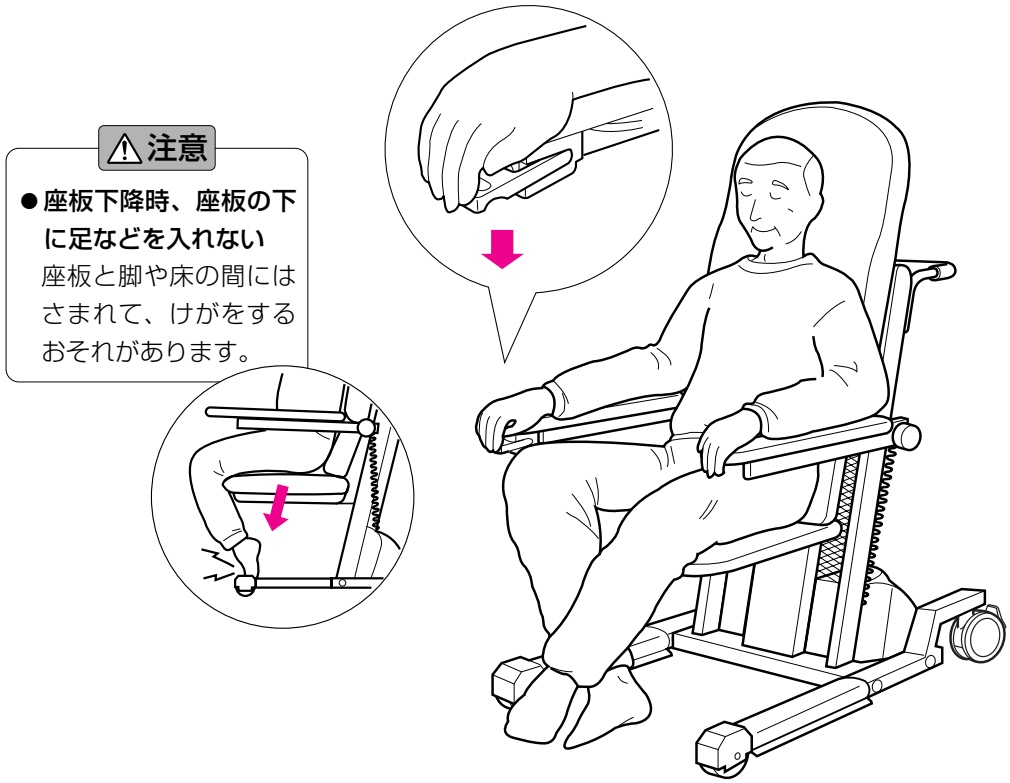
使いかた

座　る（つづき）

3 上下動レバーを下へ押す。

●肘掛けの裏にある上下動レバーを下へ押し続け、（指を離せば止まります）座板をお好みの高さまで、おろしてください。

●座板は床面まで下がると自動的に止ります。



⚠注意

●座板下降時、座板の下に足などを入れない
座板と脚や床の間にはさまれて、けがをするおそれがあります。

使いかた

立　つ

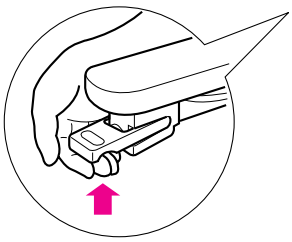
⚠警告

● **移動する時以外は、キャスターのブレーキをロックする**
いすが移動して転倒し、けがをするおそれがあります。

●電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んでください。

1 上下動レバーを上へ引く。

●肘掛けの裏にある上下動レバーを上へ押し続け、座板を立ちやすい位置まで上げます。



2 腰を上げる。

●肘掛けに手をそえて静かに腰を上げます。

⚠警告

● **下記の人がひとりで使用するときは、必ず周囲の人が注意・介護する**
(1)お年寄　(2)体の不自由な人　(3)お子様
事故や体調不良を起こすおそれがあります。

使いかた

移動する

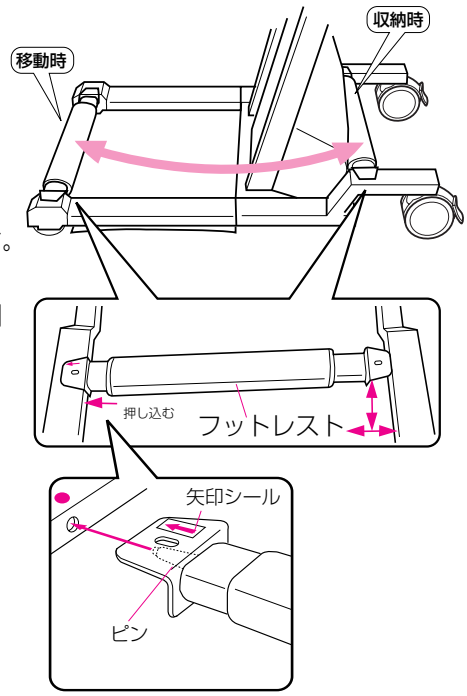
1 キャスターのブレーキをロックする。

2 上下動レバーを上へ引く。

●肘掛けの裏にある上下動レバーを上へ押し続け、
足が床面につかない位置まで上げます。

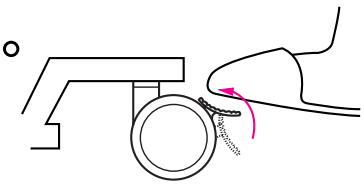
3 電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを収納する。

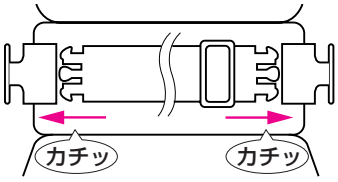
4 フットレストを取り付け足をのせる。



●収納しているフットレストを前輪側に取り付けます。
フットレストの取り外しは、矢印シールが付いている方を矢印方向に押し込んだまま、反対側を持ち上げると外れます。
フットレストの取り付けは、矢印シールが付いている方を赤い●印に向け、ピンを側面の穴に押し込んだまま、反対側のピンも側面の穴に差し込むと取り付きます。
●フットレストに足をのせます。
●フットレストを収納する時は、後輪側に取り付けてください。

5 キャスターのロックを解除する。





●介護する人が、移動用ハンドルを持ち移動させてください。
移動時は、保持ベルトの着用をおすすめします。

⚠警告

●移動時は必ず、介護する人が両手で移動用ハンドルを持つ
ひとりで足をつきながら移動すると、衝突・転倒し、けがをするおそれがあります。

こんなときは…

座板が上下しないとき

●**電源プラグが抜けていませんか？**
●**下降しない　座板裏の安全スイッチが働いていませんか？**
→座板の下に足などを入れないでください。
●**座板がはね上がった状態になっていませんか？**
→はね上がった状態では上下しないことがあります。

点検後、なお異常があったら

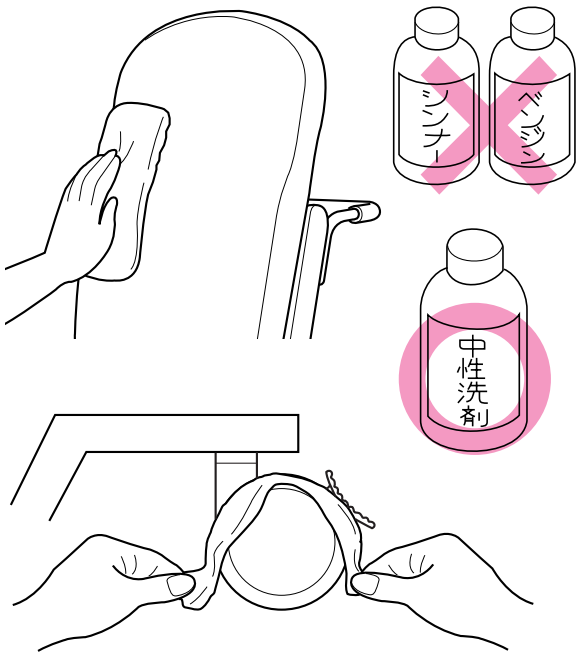
ただちに使用を中止し、事故防止のため、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

座板の動く速さが遅いとき

●**周囲温度が低いときに使用した場合、座板の動く速さが遅くなることがありますが故障ではありません。座板に座らない状態で、1往復ほど昇降させれば、通常のスピードに戻ります。**

お手入れのしかた

●水または中性洗剤を含ませた柔らかい布で、軽く拭いてください。
●ベンジン・シンナー・ワックス・化学ぞうきんなどで拭いたり、たわしでこすったりしないでください。
●お茶やコーヒーなどをこぼしたときは、乾かないうちによく拭きとってください。



キャスター

●キャスターに、髪の毛やホコリなどのごみが付着した場合は、水または中性洗剤を含ませた柔らかい布で、軽く拭いてください。また、拭き取りにくい部分のごみは、掃除機のすき間用ノズルで吸い取るなどしてください。

仕　様

サ　イ　ズ	610(幅)×960(奥行)×860(高さ)㎜
重　　量	45kg
最大許容荷重	100kg
最大ストローク	410㎜
入 力 電 圧	AC100V　50/60Hz（コード長2.0ｍ）
昇 降 速 度	20㎜/sec（電動上下昇降）
定格消費電力	MAX240W
ヒ ュ ー ズ	125V　5A
定 格 時 間	10分

品質表示

構 造 部 材	機構部　金属（鋼・アルミニウム合金） 背もたれ部　合板　肘掛け部　繊維板 座部　合板　脚部　金属(鋼) カバー　ABS樹脂・ポリスチレン
表 面 加 工	金属部　メラミン樹脂塗装 肘掛け部　ウレタン樹脂塗装
張　り　材	ポリ塩化ビニル
クッション材	ウレタンフォーム